平成10年度 通常総会 5月13日(水)

5月13日17時より倉敷商工会議所3階第5会議室において、平成10年度通常総会が開催されました。当日は、会員35名が出席し、平成9年度事業報告ならびに同収支決算、役員の選任、平成10年度事業計画ならびに同収支予算（案）について審議し、いずれも原案どおり承認可決されました。

新役員紹介

会長
高橋　廣道（㈱高橋カメラ）

直前会長
堀　裕文（㈱金剛測機）

副会長
土倉　一彦（㈱トクラ）
渡邉　祐三（ワタナベ工業㈱）
鴨井　尚志（カモ井加工紙㈱）

理事
山口　隆史（㈱丸中）
秋山　廣澄（グローバルプランニング㈱）
城市　一成（㈱開成建設）
三宅　典一（三宅製簾㈱）
小野　智彦（㈱小野商会）
目黒　修二（目黒建設㈱）
白神　雅人（備南物産㈲）
島田　弘之（㈱第二開発技工）
日下　巧（日下デザイン事務所）
中西　信人（丸連青果㈲）
藤南　一朗（㈱カンキュー）
平松　晃弘（平松エンタープライズ㈱）

監事
西坂典比古（㈱富士銀行）
松永　和己（水島信用金庫）

平成10年度 委員会事業計画

経営委員会

先輩経営者から実践的な苦心談や経営理念を聞いたり、企業家としての心構えを学び、語り合う場を創って行こうと思います。具体的にはセミナーなどの開催によって当委員会のメンバーはもとより会員が相互に研鑽を図りお互いの資質の向上を図って行きます。

親睦委員会

会員がお互いの親睦を図るとともに、県下の各商工会議所青年部や全国の各商工会議所青年部のメンバーと親睦を図る事によって得られる広範なネットワーク作りを目指します。

ニューメディア委員会

コンピューターを機軸にしたさまざまな情報媒体の飛躍的発達は、ビジネスのグローバル化、ネットワーク化や、流通再編などを通じて産業分野はもとより、消費生活分野においても多大な変革を促します。

そこで当委員会では新しもの好きの人もそうでない人も一緒になって身近なところからニューメディア探求を目指します。

交流委員会

当青年部内の交流ではなく、外へ向けて広がりを求めるために産官学による相互の交流や他青年部との交流を通じて研鑽します。具体的には、身近な施設の見学による「新／再発見」―仕事への応用などを企画していきます。

総務委員会

多岐にわたる青年部事業活動の広報や、会員相互のコミュニケーションを図るための会員名簿の作成、例会等の企画運営を担います。

なんでも委員会

他の5委員会との連絡を密にし、コミュニケーションを計り、遊軍的活動を行います。絞り込んだテーマについて会員にアンケートを募りその具体的活動を行っていきます。また、商青連、県青連との連携の下に行われる各種の行事に対応するために会員の組織化を行います。

記念講演

総会終了後、岡山大学工学部教授　田里伊佐雄氏を招き「人材育成に関する試み」と題して記念講演を催しました。

田里伊佐雄 先生
（岡山大学工学部教授）

講師略歴

昭和13年2月24日生まれの60才
昭和40年3月　京都大学大学院工学研究科工業化学専攻博士課程修了
昭和44年4月　岡山大学工学部合成化学科助教授
昭和59年10月　岡山大学工学部合成化学科教授
昭和62年4月　改組により精密応用化学科教授　現在に至る

第二回例会

7月8日18時より倉敷商工会議所3階第5会議室において、第二回例会が開催されました。会員39名の出席のもと各委員長より活動報告が行われました。

引き続き、学研PAL専任講師　田中七夫氏より「歴史に学ぶ人間学」についての講演を催しました。

尚、例会終了後、奈都にて懇親会を開催いたしました。

平成10年度 第2回例会 7月8日(水)

歴史に学ぶ人間学

中国歴史編

学研PAL専任講師
田中七夫 氏

孔子の論語のなかに「温故知新」という諺があります。行きづまった時には、歴史に学べという意味かと思います。

今日は、中国の歴史のなかでも最もおもしろい「三国志」を取りあげたいと思います。個性豊かなリーダーが出てくる、生き残りをかけた戦いの歴史です。

そこに登場する三人の個性豊かなリーダー「魏の曹操」「蜀の劉備」「呉の孫権」を取りあげます。

三人の人材の使い方に関しては三者三様です。曹操は、徹底した能力本位の使い方をし、劉備は、できる人もできない人も共に受け入れていこうという大らかさがあります。孫権のやり方は、他者のどちらとも違った二つの特長があります。

第一にその長ずる所を尊び、その短なる所を和する。相手の長所に目を向け、引き出し、短所には目をつぶった。本当に忘れたわけではなく、短所をきちんと把握し、しかし目くじらを立てて咎めたりすることもなかった。

二つ目にとにかく部下を信頼して使う。一度信頼した相手には最後まで事情がいくら変わっても、その信頼だけは変えなかった。このやり方で組織を活性化し、組織力を固めることに成功していきます。激動の時代を魏の曹操、蜀の劉備に対抗して首尾よく生き残り、成功した一